

山岳遭難発生状況

(令和8年1月1日～令和8年2月23日)
地域部 山岳安全対策課

1 山岳遭難発生状況 (暫定値) (令和7年数値は1月1日からの同期間数値)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
令和8年	30	5	1	6	25	37
令和7年	27	5	0	9	21	35
前年同期比	3	0	1	-3	4	2

2 山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北ア	槍穂高	0	0.0%	0	0	0	0
	後立山	12	40.0%	3	1	2	10
	その他	0	0.0%	0	0	0	0
計	12	40.0%	3	1	2	10	16
中央アルプス	2	6.7%	0	0	0	2	2
南アルプス	0	0.0%	0	0	0	0	0
八ヶ岳連峰	5	16.7%	1	0	2	4	7
その他の山岳	11	36.7%	1	0	2	9	12
計	30		5	1	6	25	37

3 態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	5	16.7%	1	0	4	0	5
転倒	1	3.3%	0	0	1	0	1
病気	4	13.3%	2	0	0	2	4
道迷い	7	23.3%	0	0	0	10	10
落石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪崩	2	6.7%	1	1	0	0	2
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	3	10.0%	0	0	0	3	3
不明・他	8	26.7%	1	0	1	10	12
計	30		5	1	6	25	37

4 男女別・年齢別比率

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下	0	0	0	2	2	15	0	0	0	2	2	6	4	21
20代	1	0	1	8	10		0	0	0	3	3		13	
30代	1	0	0	2	3	55.6%	0	1	0	0	1	60.0%	4	56.8%
40代	1	0	2	1	4	9	0	0	0	0	0	2	4	11
50代	1	0	1	3	5	33.3%	0	0	1	1	2	20.0%	7	29.7%
60代	0	0	0	3	3	3	1	0	1	0	2	2	5	5
70以上	0	0	0	0	0	11.1%	0	0	0	0	0	20.0%	0	13.5%
計	4	0	4	19	27		1	1	2	6	10		37	
比率	73.0%						27.0%							

(※ 比率の計は、小数点の調整上、一致しない場合あり。)

先週の発生（2/16～2/23）

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
2月18日	ハケ岳連峰 天狗岳	女	19	無事救出	発病	8人パーティで天狗岳に入山し、体調不良により、行動不能
2月19日	浅間連峰 黒斑山	男	57	無事救出	疲労	3人パーティで黒斑山に入山し、山頂付近で疲労により、行動不能
2月19日	寺子屋峰北方 の山林内	男	38	無事救出	道迷い	単独で寺子屋峰付近の山林内を滑走中、道に迷い、行動不能
2月22日	入笠山	女	56	無事救出	発病	2人パーティで入笠山に入山し、体調不良により、行動不能
2月23日	小谷村大字 千国乙地籍の山林内	男	18	無事救出	その他	2人パーティでバックカントリーを滑走中、技量不足により、行動不能
		女	18	無事救出	その他	

山岳安全対策課からのアドバイス

先週県内では、5件の山岳遭難が発生し、うち2件はバックカントリー遭難でした。
天狗岳や黒斑山、入笠山で発生した遭難は、登山中に疲労や体調不良が原因で行動不能となり、救助要請したものです。
 山で体調不良になっても、下界と違いすぐに病院に行けるわけではなく、救助要請をしたとしても、すぐに救助隊が来るとは限りません。登山を計画している方は、事前の体調管理をしっかりと行い、万全の体調で登山に臨みましょう。また、登山前や登山中に少しでも、体調に違和感を感じた場合には、無理をすることなく、登山の中止や計画の変更を行いましょう。